

- ・このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
 - ・この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。

この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

⚠ 注意

- ・取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

お願い

- ・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- ・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- ・取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- ・取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

補足

- ・説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>

⚠ 注意

- ・製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- ・当製品は施工補助部材であり、強度を確保するため、必ずコンクリートで埋めてください。
- ・強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上等の施工は避けてください。
- ・給湯器や暖房機等の熱排気が製品内にこもるような場所に施工しないでください。排気による中毒のおそれがあります。

お願い

- ・正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- ・製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- ・前もって設置場所の確認を行なってください。熱による部材の変形・劣化のおそれがありますので、給油機、暖房機など、排気熱および車の排気ガスが製品に直接当たらないように施工してください。
- ・梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- ・デザイナーズパーツ流用機種は、デザイナーズパーツの取付説明書および規格価格表を確認の上、施工してください。

<基礎工事について>

⚠ 注意

- ・指定基礎寸法は必ず守ってください。
- ・柱内の水抜きができるよう、基礎には必ず砕石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・モルタルやコンクリートには、塩分を含む砂（海砂）および塩素系強アルカリのコンクリート用混和材（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤等）は使用しないでください。使用するとアルミ等の金属が腐食する原因になります。必要場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- ・アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- ・製品の改造は絶対にしないでください。
- ・製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締め付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
※φ4ネジ：2.5N・m±0.5N・m (25±5kgf・cm)

お願い

- ・施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
※作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
※作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
- ※器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
- ※作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
- ※作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
- ※万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- ・取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ・施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。


<施工の後に>



⚠ 注意

- ・ボルト、ネジを増し締めしてください。

梱包明細表

※施工の前に梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

【1】 柱材セット			員数
名称	略図		
縦材 間仕切り 柱固定用カバー (L=2000)			1
縦材 間仕切り 柱固定用 (L=2000)			1

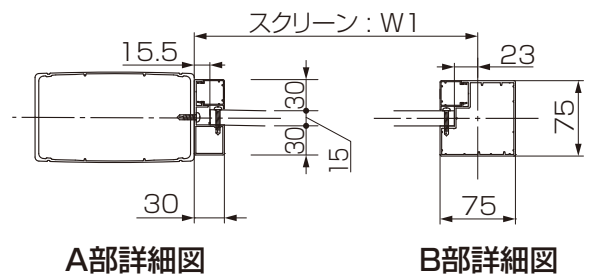
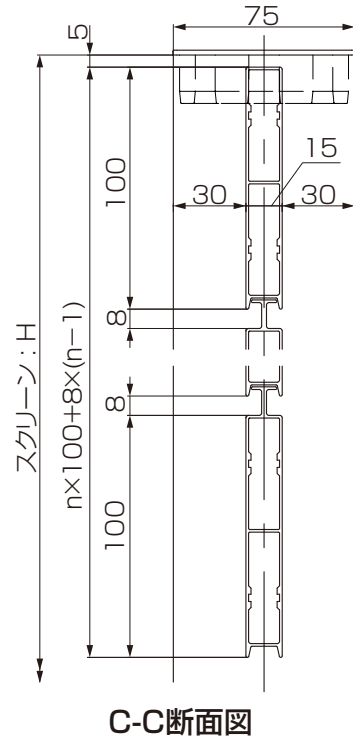
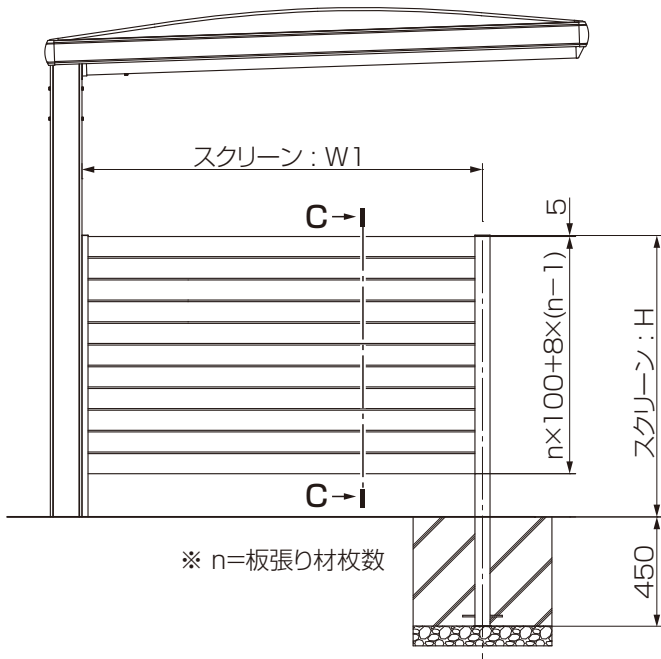
【2】 柱材キャップセット			員数
名称	略図		
柱材キャップ			2
【2-1】 φ4×13ナベドリルネジ			10
取付説明書 (D609)	-		1

【3】 柱材ねじセット			員数
名称	略図		
【3-1】 φ4×65ナベドリルネジ			10

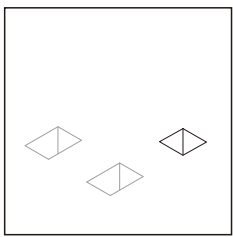
基本寸法 参考例

■ パターン (1)

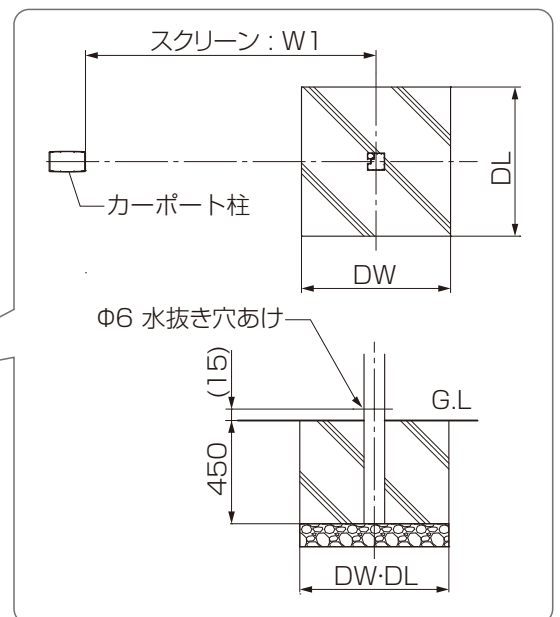
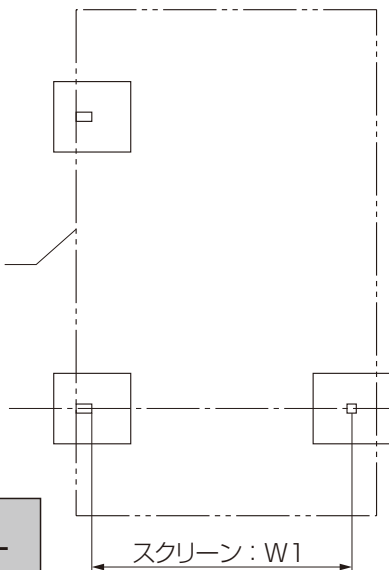
□ 姿図



□ 基礎の墨出しと基礎寸法



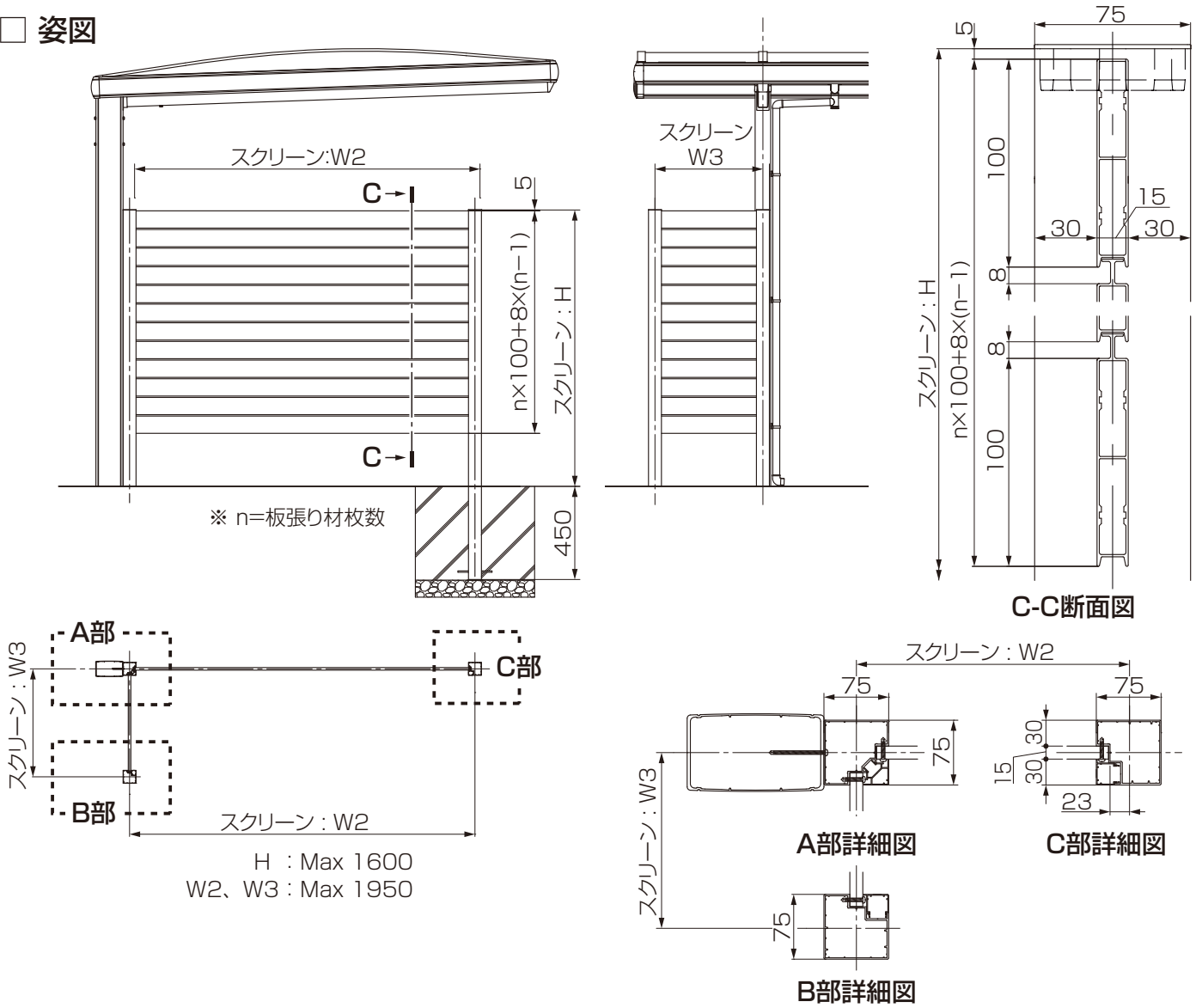
① 柱の埋込み位置を出して、基礎穴を掘ってください。



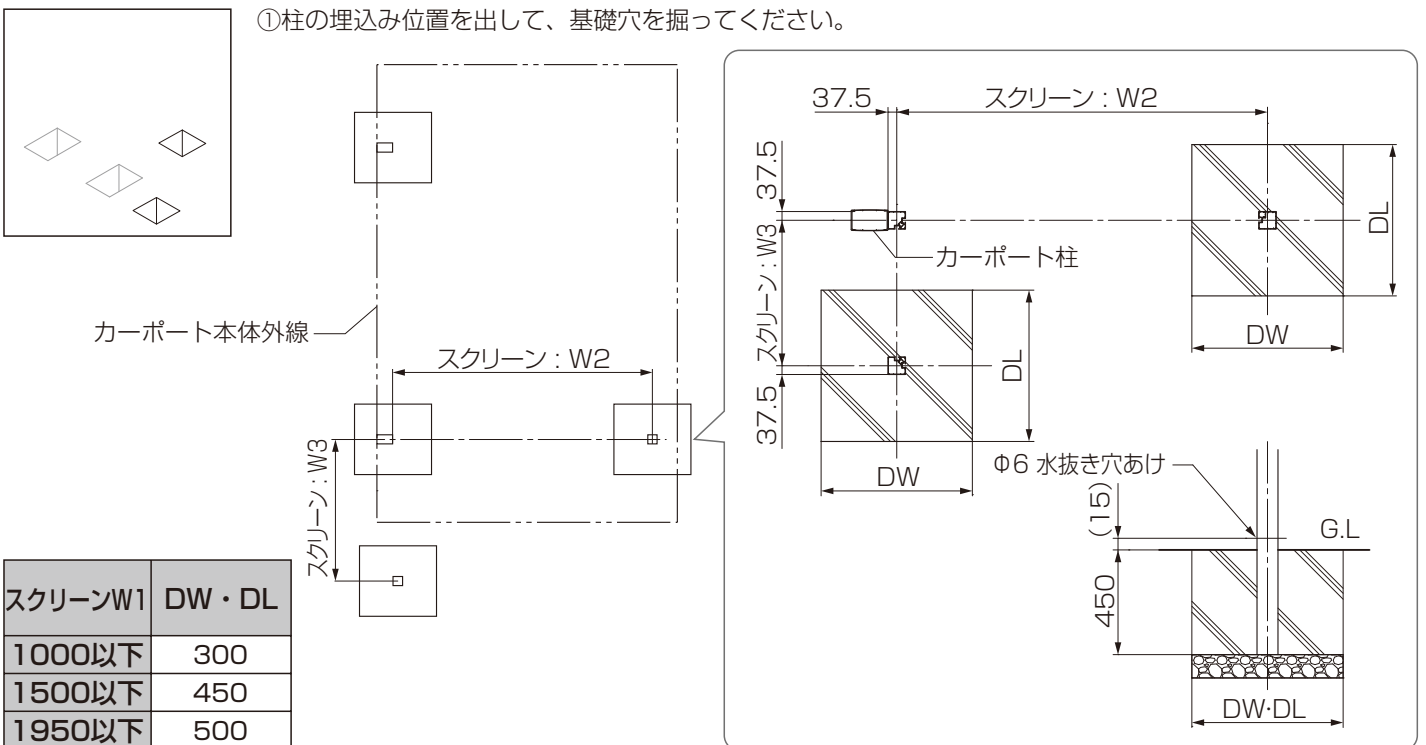
スクリーンW1	DW・DL
1000以下	300
1500以下	450
1950以下	500

■ パターン (2)

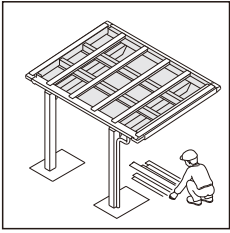
□ 姿図



□ 基礎の墨出しと基礎寸法



部材の加工

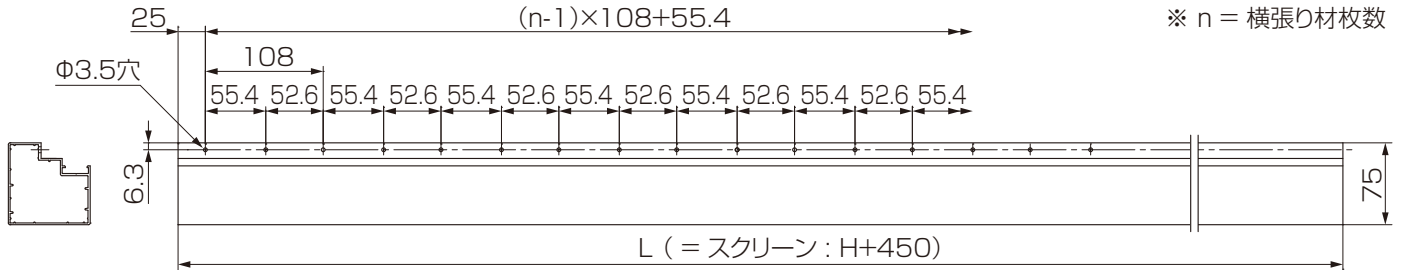


①部材を加工してください。

お願い

- ・「基本寸法 参考例」もあわせて確認してください。
- ・左右勝手がある加工は、取付位置により左右反転し加工してください。

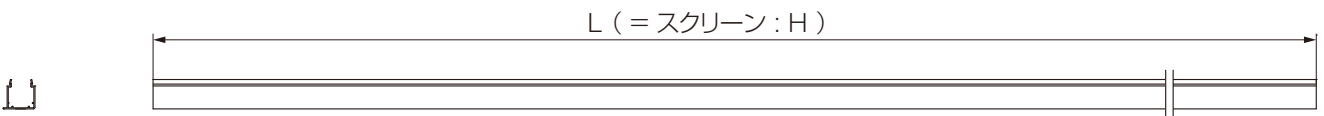
■ 柱材 75×75間仕切り 端部用



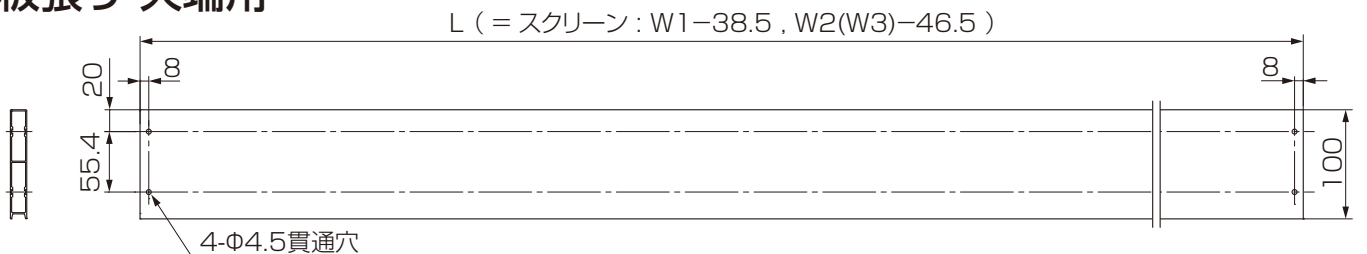
■ 縦材 間仕切り 柱 固定用



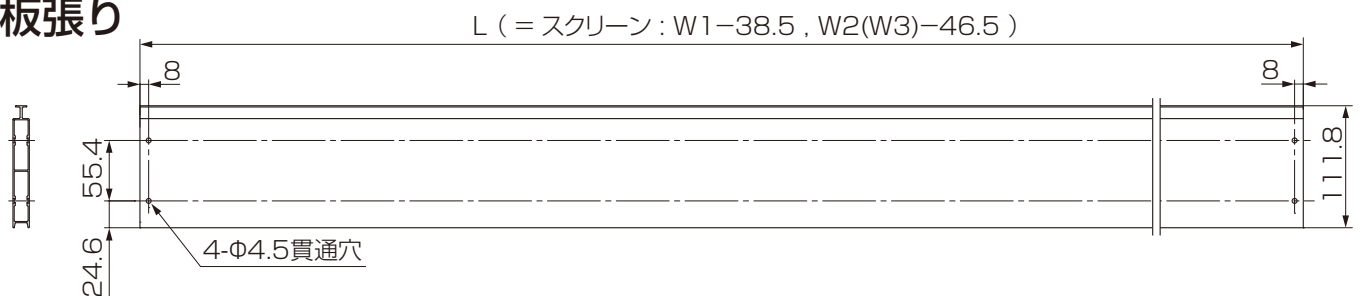
■ 縦材 間仕切り 柱 固定用カバー



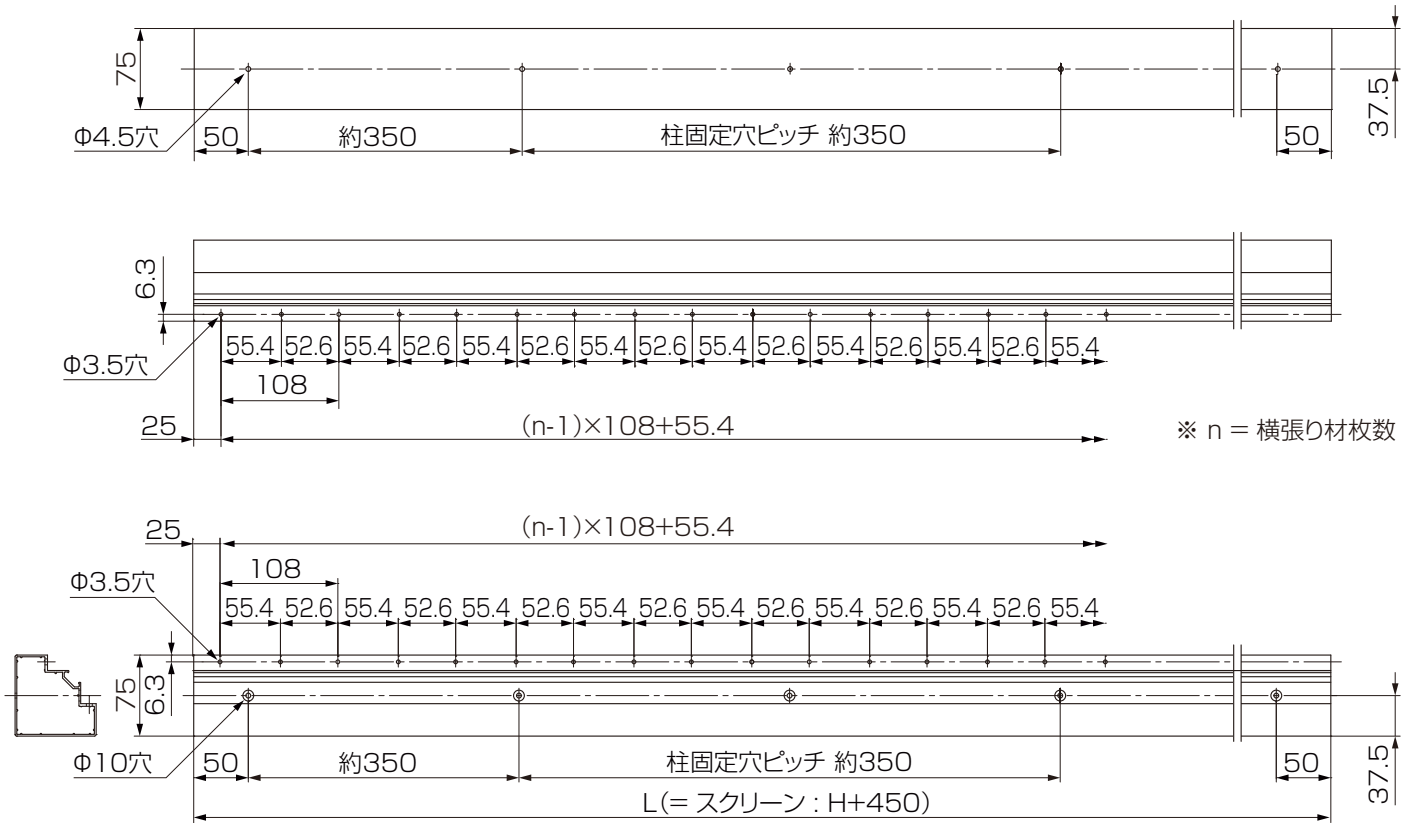
■ 板張り 天端用



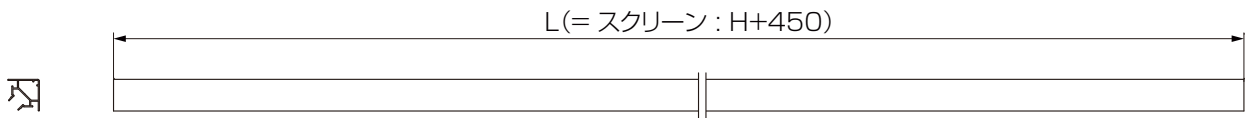
■ 板張り



■ 柱材 75×75間仕切り コーナー用 ※パターン(2)の場合のみ作業してください。

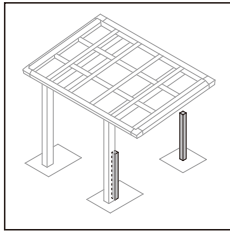


■ 柱材 75×75間仕切り コーナー用カバー ※パターン(2)の場合のみ作業してください。

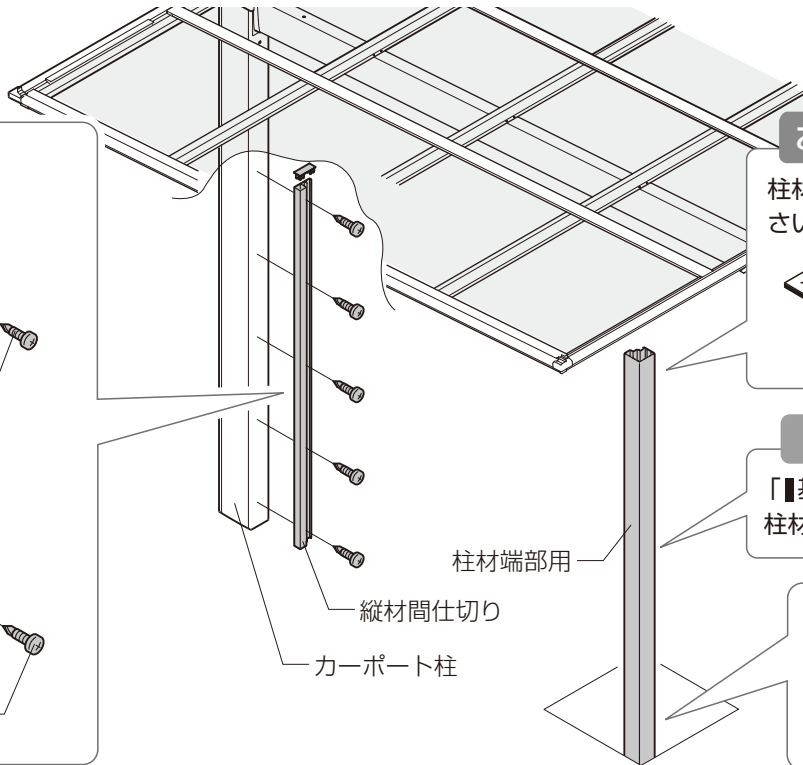
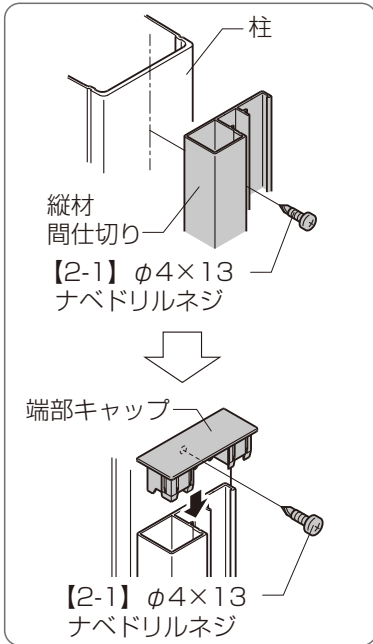


柱材の取付け

■ パターン①の場合

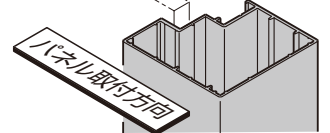


- ① 柱材端部用にアンカー棒を差し込んでください。
- ② 柱材端部用を建込んでください。
- ③ 縦材間仕切りをカーポート柱に【2-1】で取付けてください。
- ④ 端部キャップを縦材間仕切りに【2-1】で取付けてください。



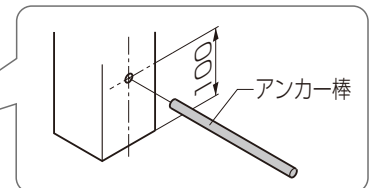
お願い

柱材端部用の向きに注意してください。

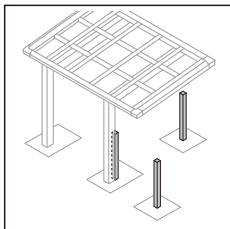


補足

「基本寸法 参考例」を参照して柱材を建込んでください。



■ パターン②の場合

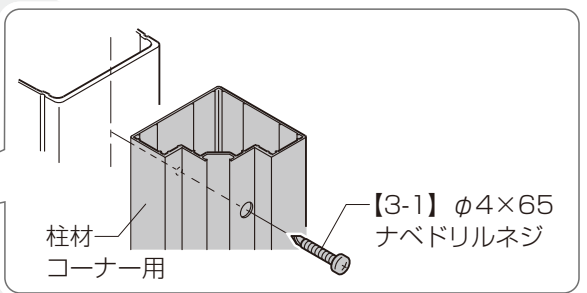
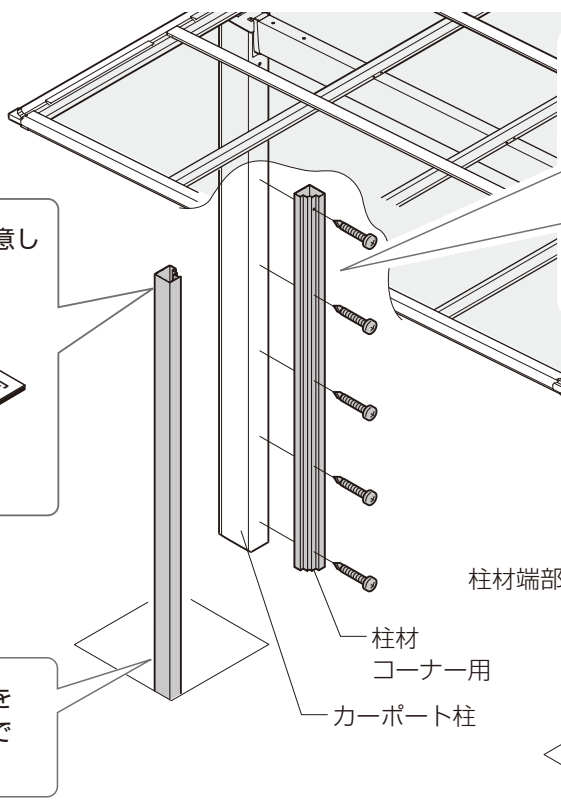


- ① 柱材にアンカー棒を差し込んでください。
- ② 柱材端部用を建込んでください。
- ③ 柱材コーナー用をカーポート柱に【3-1】で取付けてください。



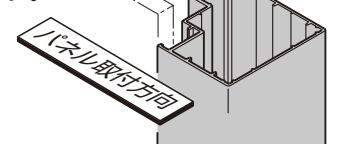
お願い

柱材端部用の向きに注意してください。



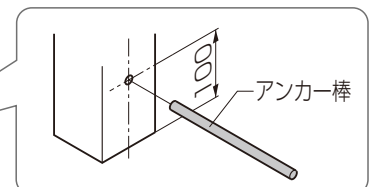
お願い

柱材端部用の向きに注意してください。



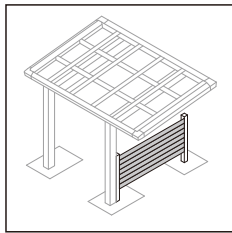
補足

「基本寸法 参考例」を参照して柱材を建込んでください。

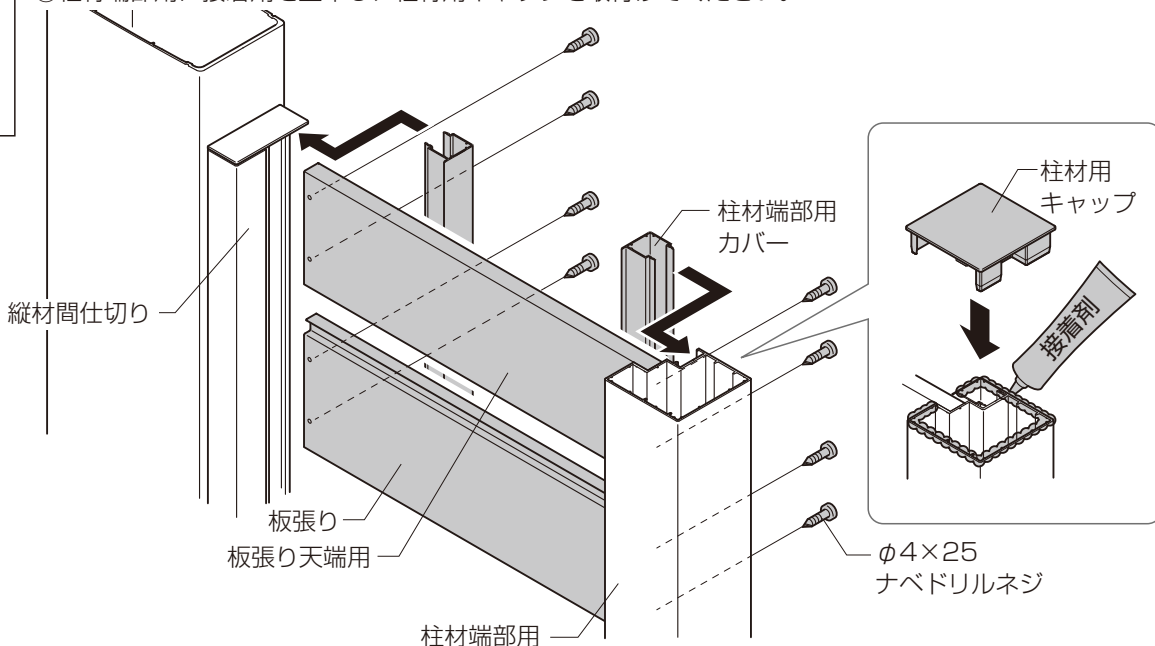


スクリーンの取付け

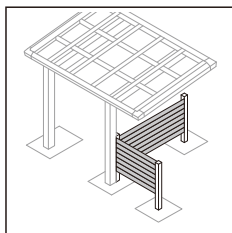
■ パターン①の場合



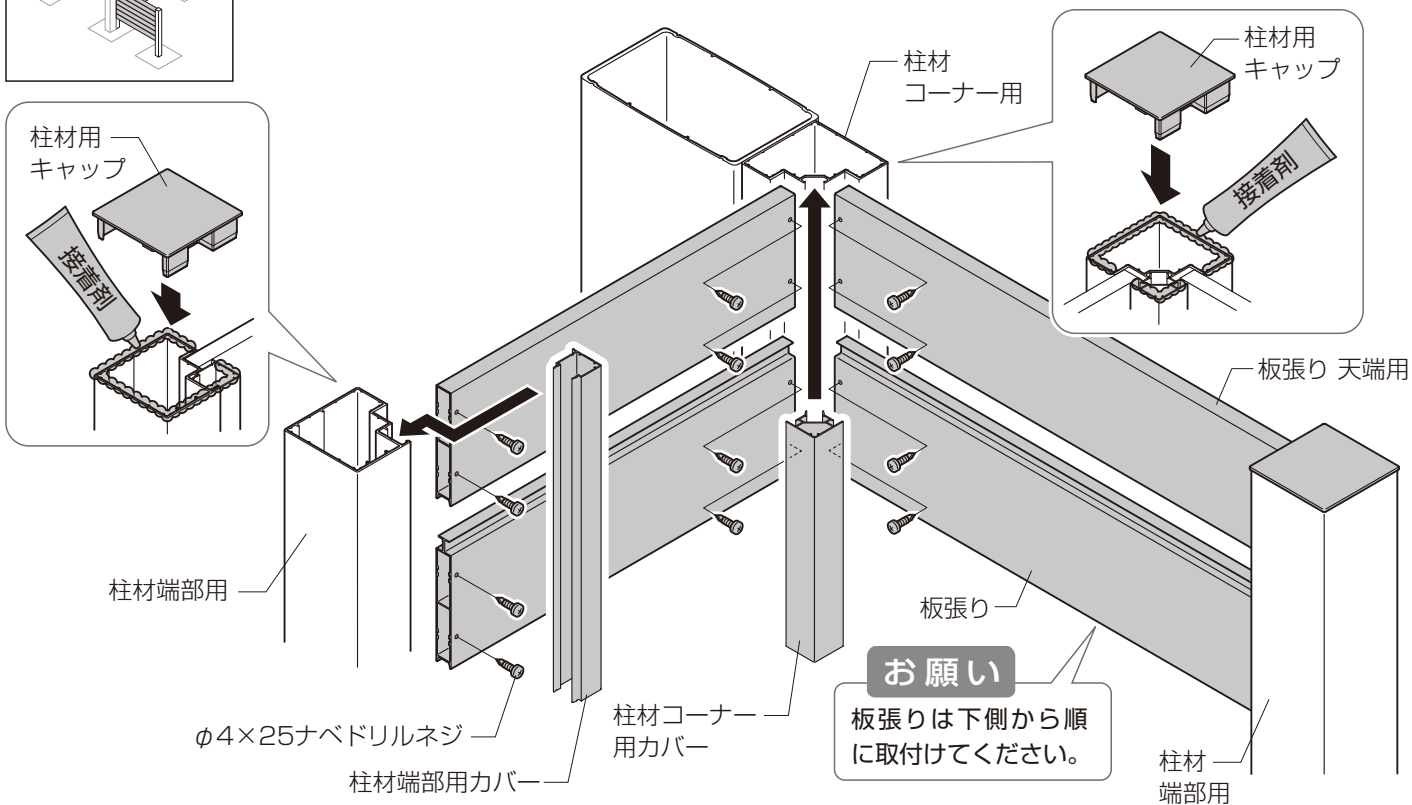
- ①板張りと板張り天端用を縦材間仕切りと柱材端部に「φ4×25ナベドリルネジ」で取付けてください。
- ②柱材端部用カバーを縦材間仕切りと柱材端部に取付けてください。
- ③柱材端部用に接着剤を塗布し、柱材用キャップを取付けてください。



■ パターン②の場合



- ①板張りと板張り天端用を柱材コーナー用と柱材端部に「φ4×25ナベドリルネジ」で取付けてください。
- ②柱材端部用カバーを柱材端部に取付けてください。
- ③柱材コーナー用カバーを柱材コーナー用に取付けてください。
- ④柱材端部用と柱材コーナー用柱材用に接着剤を塗布し、柱材用キャップを取付けてください。



取説コード

D609

JZZ630059
201504A_1039